



園だより

5月



 おしらせ

1日(水)	衣替え	6日(月)	振替休日	20日(月)	体育指導(りすぐみ)
3日(金)	憲法記念日	7日(火)	個人懇談開始	22日(水)	お誕生日会
4日(土)	みどりの日	10日(金)	歯科検診	24日(金)	園外保育
5日(日)	こどもの日	13日(月)	体育指導(りすぐみ)	31日(金)	保育参観(りすぐみ)

※年間予定から歯科検診の日程が変更となっています。




今月のかつどう




ばんびぐみ

保育園での生活に少しずつ慣れてきて、笑顔をたくさん見せてくれる子どもたち。保育士の顔を見ると、とても嬉しそうに笑ってくれたり、好きなおもちゃを見つけて、手や足をバタバタさせて嬉しそうに遊ぶ姿も増えて来ました。5月も子どもたち一人ひとりのペースで、ゆっくり過ごしていこうと思います。また、天気の良い日は子どもたちの大好きな戸外に出て、自然に触れていきたいと思います。



うさぎぐみ

新しいクラスにも少しずつ慣れてきて保育士や友だちと関わる姿が見られるようになってきました！運動遊びや制作活動などいろんな活動に興味を持って楽しく取り組んでくれています♪散歩では友だちと手を繋いで歩く練習を頑張っています！5月は少しずつ距離を伸ばし、公園にたくさん遊びに行きたいと思います♪また、いろんな運動用具を使った運動あそびに挑戦して身体を動かすことを楽しんでいきます♪



りすぐみ

りす組での生活にもすっかり慣れてくれた子どもたち！リトミックや朝の会では元気に歌を歌ってくれています♪最近では給食の際に”バンバンの手(下手持ち)”で持つだけでなく、お皿を持って食べる事にも挑戦しています！二つの事を同時にすることが難しく、苦戦する姿も見られますが、落とさないように慎重になりながらも頑張っていますよ。お家でもぜひ進めてみてくださいね！5月も散歩にたくさん出かけ、元気いっぱい身体を動かしていきたいと思います！！

〈園からのお願い〉

体調がすぐれないときは、無理に登園させずにご家庭で様子を見てあげてください。特に発熱時は、翌朝下がっていても日中に再び発熱することがよくありますので、登園は慎重にご判断ください。



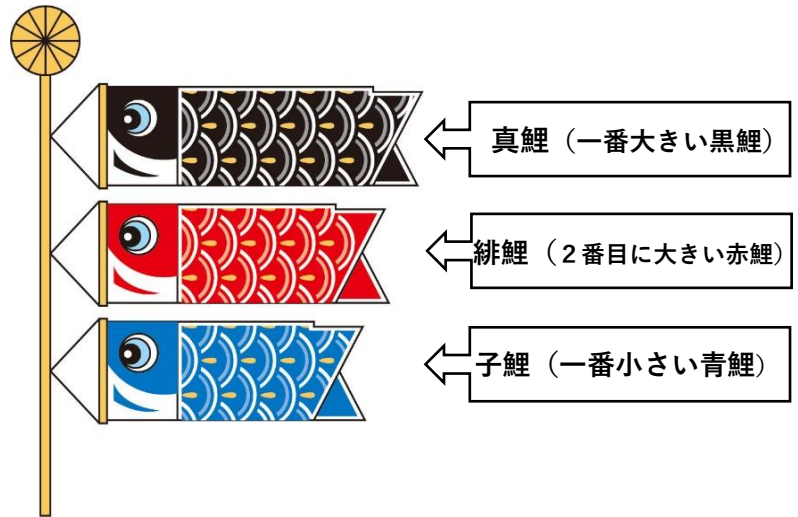
5月5日はこどもの日



こどもの日は、端午（たんご）の節句の日でもあります。子どもたちみんなが元気に育ち、大きくなったことをお祝いする日です。こどもの日に飾るこいのぼりの意味や、こどもの日にはどんなものを食べるのかをご紹介します。

こいのぼりを飾る意味

「鯉」というお魚は、強くて流れが速くて強い川でも元気に泳ぎ、滝をものぼってしまう魚。そんなたくましい鯉のように、子どもたちが元気に大きくなることを願う意味が込められています。五色の吹流しは、子どもの無事な成長を願って悪いものを追い払う意味が込められているんだそうです。



こどもの日の代表的な食べ物

◇柏餅

柏は、新しい芽が出てくるまで古い葉が落ちないことから「子孫繁栄」を願う縁起の良い植物として、江戸時代に端午の節句のお供え物とされてきました。



◇ちまき

ちまきは、竹の皮にもち米を三角に包んで蒸したものです。ちまきはもともと中国で水神のお供え物として作られており、後に詩人の屈原の霊を鎮めることを目的に彼の命日である端午の節句にお供えされていました。



◇たけのこ

4月～5月上旬か旬のたけのこは、こどもの日に食べられる食べ物です。たけのこは成長が早く生命力が強いことから、すくすくと健やかに育ってほしいという願いを込めて食べられるようになりました。

さくらいこもれび保育園の電話番号は下記の通りです。

072-968-8624

電話帳にご登録お願いいたします。